〈山形市 介護保険サービス〉

福祉用具貸与·特定福祉用具販売·住宅改修

福祉用具貸与・特定福祉用具販売・住宅改修ってなに?



要支援・要介護認定を受けた方が、安全に自宅で生活できるよう、適切な福祉用具の選定や、住環境の整備を行うサービスです。サービスを利用することにより介護者の負担軽減にも繋がります。

たとえば、こんな時



足腰が弱くなって 歩くのが大変だけど、 出かけたいな〜。 歩行器を レンタルすることで、 安全に歩くことが できるようになります。



布団から起き上がったり、介護するのも大変。



介護用ベッドを レンタルすることで、 本人も動きやすくなり、 負担なく介助できます。



病気などで 手足が不自由になり ふだんの生活に 支障が…。



住宅改修により 手すりを設置したり、 シャワーチェアを 購入したりすることで 安全に動作が行える ようになります。





「福祉用具専門相談員」とは?

本人の身体状況や、希望・環境に応じた福祉用具の提案、選定、調整、住宅 改修の相談を行う専門職です。納品・改修後も日常生活を安全に過ごせる よう、定期的に自宅を訪問し、利用状況の確認や見直し・調整を行います。



福祉用具専門相談員



- ■車いす付属品 ■床ずれ防止用具 ■体位変換器
- ■歩行器 ■歩行補助つえ ■認知症老人徘徊感知機器
- ■移動用リフト(つり具を除く) ■スロープ など

要介護状態、身体状況、環境等により、利用できるものとできないものがあります。福祉用具専門相談員またはケアマネジャーに相談して ください。

(R7.1月)

※負担割合に応じた自己負担があります。

- ■腰掛便座 ■入浴補助用具 ■特殊尿器 ■簡易浴槽
- ■移動用リフトのつり具 ■排泄予測支援機器 など
- ※支給限度基準額は同一年度で10万円

よくあるご質問

住住住宅改修

■手すり取付 ■段差や斜面解消 ■滑り止め床材変更 など ※介護保険が適用される住宅改修(上限20万円)の工事ができます。

4種類の福祉用具は、貸与か購入 を選択できます。



体調が変わった時はどうなるの?

体調に合わせて、福祉用具の変更や解約はいつでも可能です。 その時々の身体状況に合わせて最適な福祉用具や住環境整備を提案します。

② 冬季だけ夏季だけ、 など短期間で借りる

ことはできるの? 生活に合わせて短期間のみの 利用も可能です。

自宅で、自立した日常生活を送るために福祉用具をお使いください。

まずは、担当の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)へご相談ください! 要介護状態区分や、身体の状況、家庭の事情、希望に合わせた利用方法、利用金額を一緒に検討し計画してもらいましょう。



〒990-8540 山形市旅篭町二丁目3-25 **TEL.023-641-1212** (内線564·565)

山形市基幹型地域包括支援センター

〒990-0832 山形市城西町二丁目2-22 **TEL.023-674-0804 (直通)**

協力:福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所連絡会